

ななむら

第62号
発行：照来地区公民館
責任者：館長
☎ 92-1738

令和2年8月1日現在
世帯数 536世帯
人口 1,490人
(男691人、女799人)

新型コロナで各種行事が中止に！

新型コロナウイルスの感染が拡大していることを受け、照来地区内の各種行事も中止となっています。毎年続けられてきた伝統行事が、中止になることは大変残念な気持ちでいっぱいですが、間違った判断ではないと思います。一日も早い収束を願うばかりです。

中止
×

■7月

照来ナイター野球大会（主催：スポーツクラブ21照来）

■8月14日（金）～15日（土）

各地区盆踊り大会（主催：各区及び保存会）

丹土はねぞ踊り、中辻芸踊り（主催：各保存会）

■8月30日（日）

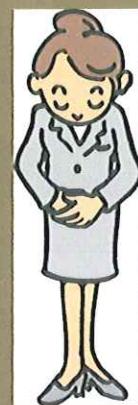
ソフトバレー大会（主催：スポーツクラブ21照来）

■9月21日（月）

照来地区敬老会（主催：照来地区まちづくり協議会）

■10月4日（日）

照来ふれあいフェスティバル（主催：スポーツクラブ21照来）



8月は「差別をなくし人権文化をすすめる町民運動」 推進強調月間でした。差別のない社会にしましょう！

新温泉町では、平成18年11月に決定した「人権啓発方針」に基づき、8月を「差別をなくし人権文化をすすめる町民運動」推進強調月間と位置付け、毎年、小中学生による「たそがれコンサート」や「街頭啓発パレード」が行なわれていましたが、今年は、新型コロナウイルスの感染拡大により中止となりました。

新型コロナで誹謗中傷や差別！

現在、新型コロナウイルスの感染拡大によって、感染者だけでなく、医療従事者など自らの感染リスクと背中合わせで闘っている人々や家族までが、偏見や差別、いじめなどの不当な扱いを受けるという問題が各地で起きています。

感染症は、誰もが感染しうるという事実や、誰もが気づかぬうちに感染してしまう可能性があることを理解しなければならないと思います。

また、鳥取県において、姫路ナンバーの車に対し、いやがらせや車を傷つけるといった事件も起きています。

そうした中、鳥取県や鳥取県市長会・鳥取県町村会等が8月8日に「新型コロナからみんなを守る鳥取県民宣言」が出されました。その一部を紹介します。

- 患者、家族など新型コロナウイルスと闘う方々に対する差別的扱いや誹謗中傷は、絶対に許しません！
- 医療従事者をはじめ、新型コロナ治療や社会機能維持のため頑張る方々に感謝し、応援します！
- 県外ナンバーなど、県外から来られる方々を非難したり、傷つける行為をせず、お互いに尊重し合います！

『言葉は刃物』

「言葉は刃物」とよく言いますが、なんとなく放った一言で、誰かを傷つけてしまうことがあります。

言った本人は気づいていないかも知れませんが、言われた方はよく覚えています。

私も気づかぬうちに、数多くそういう言葉を言っているのではないかと思います。

感情に身を任せた言葉というのは、周囲を不快にさせてしまします。

人生は良くも悪くもたった一言で変わってしまいます

もしかすると皆さんの人生も誰かの一言で変わったかもしれないという方がおられるのでは・・・。

本当に気を付けなければならないと思います。



照来地区外の方へ公民館だよりを！

先日、中辻の方から『「公民館だより」6部ほどもらえませんか』と尋ねられました。『何に使うんですか』と聞きますと、『息子が照来を出て行った同級生に送っているので』と言われ、私は、思わず『ウソ！』と言ってしまいました。

こんな内容の薄い「公民館だより」を自費で送ってくれていたと聞いて、本当にうれしくて仕方がありました。帰ってからお酒をたくさん飲んでしまいました（笑）

私はいつも思うのですが、過疎化対策には、他所から移住してもらうというのも一つの方法ですが、まず、照来を出られた方々に帰ってきていただくことを考えるべきではないかと思っています。そういう思いもあって、今回の出来事は本当にうれしく思っています。



お知らせコーナー

「メディカルヨガ教室」

新型コロナウィルスの感染拡大により、開催していないと思っていませんか？

毎月第3火曜日に開催していますよ！
9月は次のとおりです。

■日 時：9月15日（火）

午後7時30分から

■場 所：照来地区公民館

※運動のできる服装で来てください。
マスクをお忘れなく。

新型コロナウイルスで話題となった『アマビエ』

この「アマビエ」は、江戸時代のたった1枚の「摺物（すりもの）」＝「かわら版」だけに登場する珍種の妖怪です。一説によれば、九州地方に伝わる3本の足の猿のような姿をした予言を行い病を除けるという「アマビコ」の誤記ではないかと言われています。摺物には次のように書いてあります。

肥後（熊本県）の海に毎夜光るモノが現れるというので、役人が見に行ったところ、図のようなモノが出現した。

「私は海中に住むアマビエと申すもの。今年から6年間は諸国で豊作が続くが、病も流行する。早々に私の姿を写して人々に見せよ」と言って海中に消え去ったという。

役人が写し取り、江戸に伝えたとする図（右図）には、外見は人魚のようで、鳥に似たクチバシ、体にウロコ、3本の足という異形が描かれており、文末には弘化3年（1846）4月中旬との日付が入っています。「アマビエ」が言った「私の姿を写して人々に見せよ」という言葉から、新型コロナウイルスの感染収束を願った人たちがTwitterで投稿したことによって全国に広まりました。



（京都大学付属図書館所蔵）

照来の歴史⑯ 中辻

「神掛森」

照来検定の問題に出てきました『神掛森』のこととは、『但馬・温泉町の民話と伝説』に次のように載っています。

『中辻の山奥に祠（ほこら）があり、夜になると、お燈明の火がともります。そのまわりには、とてもよい木が多くあります。その木を切ると、何か不幸があるといいます。その木を切つたため、足の骨を折つた人もいます。むかしの人の言い伝えで、源平の戦いの時、敗れてその山に逃げ込んだ平家の人たちが死んでいるのではないか、ということです。その山にある森を、かんかけ森といい、きれいな水が流れていて、そのあたりには、ふき、水菜などが、たくさん生えています。』

現在、この森はどうなっているのでしょうかねえ？

どこが「神掛森」なのがわかりません
知っている方がいたら教えてください

